

令和7年度 学校図書館活用計画・評価シート

足立区立第五中学校 校長 秋元 聡

1 学校教育目標

- 基礎基本を身につけ、自ら進んで学ぶ生徒
- 心身ともに健康で、思いやりのある生徒
- お互いに協力しあい、ともに向上する生徒

2 現状の学校図書館の課題

- ①日頃から図書館に行く習慣がなく、図書館で本を借りたことがない生徒が多い。
- ②図書館が狭く、書架がひっ迫していて、ゆとりをもった本の展示がしにくい。
- ③書架室の書架の利用、より授業で利用するための書架や机の配置変更と資料の除籍。

3 今年度の学校図書館の重点目標

- ①学区図書館を「読書センター」としてだけでなく、「学習・情報センター」として生徒自らが主体的に疑問や課題を解決する場とする。
- ②読書時間を確保し、できるだけ図書館の本を読むよう様々なアプローチをする。
- ③ICT を活用した調べ学習だけでなく、積極的に図書を活用した調べ学習を行う授業を教科担当と学校司書が連携し、展開する。

4 今年度の重点的な取組

- ①学校図書館がより身近になるよう、読書週間等のイベントを充実させるよう工夫する。
- ②授業内で図書館を活用した学習を展開させる。
- ③生徒がより行きやすく、居やすい図書館となるよう委員会生徒の意見を活用した図書館づくりを進めていく。

5 教科等における年間指導計画（対象学年は○数字で記載）

教科	内容（学校図書館の図書や資料を活用して取り組む単元等）
国語	①根拠を示して説明しよう ②メディアの特徴を生かして情報を集めよう ③情報を読み取って文章を書こう
社会	①中世の日本と世界 ②日本の近代化 ③私たちと国際社会
理科	①大地の変化 ②天気とその変化 ③地球と宇宙
英語	①Think Globally, Act Locally ②Universal Design
保健体育	①健康な生活と疾病の予防 ②心身の機能の発達と心の健康
家庭科	①生活の課題と実践 ②消費生活と環境

実践の評価

6 図書館運営計画

(1) 日常的な取り組み

- ①読書時間の確保（週5回、朝読書） ②読む本は図書館から借りる

(2) 主な行事等の取り組み

- ① 読書週間（年3回） ②読了冊数に応じた表彰 ③POP コンテスト

(3) 図書委員会などの取り組み

- ①POPの作成 ②全校生徒の読了冊数の集計

(4) 環境整備の取り組み

- ①蔵書点検を実施し、システム更新時に適切に対処できるようにする。
②図書館ボランティア協力の下、季節に応じた装飾を館内外で行い、親しみやすい環境を整える。

(5) 司書・外部との連携

- ①授業や探究学習に必要な本を取り寄せる。
②調べ学習、授業に必要な教材や資料についての相談や情報交換を行う。

実践の評価

7	学校図書館利活用に関する成果目標	達成基準	達成状況
①	全校の朝読書を継続して行い、生徒1人が年間10冊以上の本を読むようにさせる。	読了冊数記入カードの集計をもとに確認をする。	
②	年間の学習指導内容に合わせ、学校図書館を活用した学習を展開する。	図書館を活用した年間の授業実施回数：年10回	
③	委員会の取り組みを中心に図書館来館生徒数を増加させる。	前年度比：15%増	

8 学校図書館全体に関する自己評価